資料1

議題１　歳入確保策について（名古屋市提出）

市名	回答			
	（1）歳入確保策実施の有無（検討段階のものも含む）	補足	（2）歳入確保策の具体的内容	
			①学校施設	②その他
名　古　屋　市	有			○企業版ふるさと納税 名古屋市は令和6年度に、地方版総合戦略を兼ねるものとして「名古屋市総合計画2028」を策定しました。 また、同年度に、地域再生計画として「第2期名古屋市まち・ひと・しごと創生推進計画」を作成し、内閣府からの認定を受けています。 同計画の推進に資する幅広い分野において、企業版ふるさと納税制度を活用した事業を実施することが可能となっています。 【令和7年度】 　なごや学校応援寄附金：100千円 　就学奨励の推進：3,300千円 【令和8年度】※6月時点 　魅力ある市立高等学校づくり環境整備事業：20,510千円（プロジェクターの物納） ○ネーミングライツ ◆名古屋市におけるスポンサー募集方法 【提案型ネーミングライツ】 原則すべての市民利用施設等を対象（庁舎・学校等を除く）として、民間企業から希望する施設・愛称・期間・ネーミングライツ料などを提案いただく手法 【公募型ネーミングライツ】 施設所管局がネーミングライツの導入を希望する施設について、公募によりスポンサーを募集するもの ◆教育委員会における導入状況（令和8年6月時点） 【科学館（公募型）】 　契約期間：令和8年度～令和13年度 　契約先：株式会社FUJI 　愛称：ＦＵＪＩなごや科学館 　契約料（年額・税込）：71,500千円 【東図書館（公募型）】 　契約期間：令和8年度～令和12年度 　契約先：カニエJAPAN株式会社 　愛称：名古屋市東図書館supported by カニエJAPAN 　契約料（年額・税込）：4,620千円 ○クラウドファンディング ふるさとチョイスGCFでのクラウドファンディングを実施。 【寄付募集中】 ・なごやっ子スクールコンサート 　https://www.furusato-tax.jp/gcf/5256?msockid=1d1466f992716738386d71b5932f66ab 　目標金額：1,000,000円　現在の寄付金額206,000円（令和8年6月25日時点）　達成率20.6% 　海外演奏家を市立学校に招き、演奏していただく事業を継続するためのクラウドファンディング。 　名古屋市公式HP、X、Instagramでの広報を実施済。広報なごや７月号 Pick Up News 面での広報を予定。 【寄付終了】 ・桜台高校100周年 　https://www.furusato-tax.jp/gcf/2482 　寄付金額2,026,400円　目標金額：2,000,000円　達成率101.3% ・桜台高校100周年（追加分） 　https://www.furusato-tax.jp/gcf/2693 　寄付金額210,000円　目標金額：5,500,000円　達成率3.8% 　名古屋市立桜台高校創立100周年の記念行事を令和6年度に行うためのクラウドファンディング。 　目標金額を達成したため、校庭の人文字を航空写真にて撮影、記念行事等の実施、食堂の復活、記念品の製作等を実施済。

議題１　歳入確保策について（名古屋市提出）

市名	回答			
	（1）歳入確保策実施の有無（検討段階のものも含む）	補足	（2）歳入確保策の具体的内容	
			①学校施設	②その他
豊　橋　市	有		-	・企業版ふるさと納税 →例年、各部局に次年度の企業版ふるさと納税を歳入確保策として検討している事業を確認し、積極的に本制度を活用できるよう促している。
岡　崎　市	無			
一　宮　市	有		2026年4月に、教育分野に特化した「教育振興基金」を設置した。小中学校における教育活動や教育環境の充実のほか、教育分野に対する寄附として「いちのみや教育応援寄附金（教育振興寄附金）」を受け入れ、教育振興基金に積み立てて、大型事業の実施に併せて取り崩し、事業実施のための財源とする。 【寄付金額】 法人・団体の場合・・・10万円以上 個人の場合・・・1万円以上	①学校施設に同じ
瀬　戸　市	有		企業版ふるさと納税	企業版ふるさと納税・ネーミングライツ
半　田　市	有		クラウドファンディング型ふるさと納税「小中学校等応援事業（フレフレ、母校！）」として、寄附者より応援したい小中学校を任意に選択し、寄附を募る仕組みを構築しています。	
春 日 井 市	無			
豊　川　市	有		寄付金の活用 　個人又は企業から寄せられた「とよかわ応援寄附金」を財源に令和７年度市内小中学校へ空調設備を設置した。 　充当金額４０，０００，０００円	体育施設に対するネーミングライツ 　豊川市陸上競技場　R7.4.1～　77万円/年 　豊川市豊川公園野球場　R6.4.1～　88万円/年 　豊川市豊川公園庭球場　R5.4.1～　55万円 　豊川市総合体育館　R7.9.1～　220万円/年
津　島　市	無			
碧　南　市	有			・企業版ふるさと納税（令和７年度実績　水族館：11,800,000円　スポーツ課：2,600,000円） ・社会体育施設のネーミングライツ ・碧南市民図書館雑誌スポンサー制度（雑誌の購入代金をご負担いただくことにより、企業や団体のPRができる制度。企業から書店に支払いをするため市の歳入には直接的に関係しない。令和７年度実績：30,420円） ・水族館サポーター制度（検討段階） ・水族館、美術館における魅力的な販売グッズの開発
刈　谷　市	無			
豊　田　市	有		国県の交付金等の活用 《文部科学省》 ・学校施設環境改善交付金（トイレ再整備、屋根外壁改修、バリアフリー化整備、屋外遊具整備事業） ・理科教育設備整備費補助金（理科設備備品、算数・数学設備備品購入） 《愛知県》 ・あいち森と緑づくり事業交付金（太陽自然の恵み学習（緑のカーテン）事業）	・企業版ふるさと納税の活用 ・現地決済型ふるさと納税、ふるさと納税型クラウドファンディングの実施 ・廃棄車両（消防車両を含む）、学校用タブレット等の売却 ・未利用財産の売却

議題１　歳入確保策について（名古屋市提出）

市名	回答			
	（1）歳入確保策実施の有無（検討段階のものも含む）	補足	（2）歳入確保策の具体的内容	
			①学校施設	②その他
安　城　市	有	市長部局、教育委員会部局問わず、幅広く必要な内容で歳入確保に努めています。		・（個人版）ふるさと納税 ・クラウドファンディング ・企業版ふるさと納税 ・ネーミングライツ ・広告事業 ・国、県による補助制度の活用
西　尾　市	無			
蒲　郡　市	無	現在は実施しておりませんが、ランニングコストを含め、歳入確保に向けた取組を検討していきたいと考えております。		
犬　山　市	有	ネーミングライツ クラウドファンディング型ふるさと納税　など	特になし	ネーミングライツ：(主なもの) 犬山市体育館　　期間：5年間(令和8年4月～令和13年3月まで)、金額：1,980,000円/年額 犬山市立図書館　期間：3年間(令和6年4月～令和9年3月まで)　、金額：　132,000円/年額 クラウドファンディング型ふるさと納税： 木曽川鵜飼(143,000円)、市民活動(245,000円)、屋内キッズスペース整備(19,000円)
常　滑　市	有	・ふるさと納税（企業版含む） ・使用料及び利用料の適正化	以前、小中学校の教室にエアコン設置するため、期間限定でふるさと納税メニュー（希望する寄附金の使い道）に追加	・光熱費高騰を受け、文化・体育施設の使用料・利用料の見直しを実施 ・企業版ふるさと納税を始めとした寄附金による事業の実施や備品の購入
江　南　市	有		なし	・公民館・市民文化会館においては、自動販売機設置事業者に対して、自動販売機設置場所貸付料を徴収している。 ・市民文化会館は良好な管理運営及び文化振興に資するための新たな財源確保として、愛称を命名する権利（ネーミングライツ）を取得する事業者を募集しました。ネーミングライツ料は年額１５０万円以上（消費税及び地方消費税抜き）である。 ・江南市立図書館では、図書整備費及び子ども読書活動推進事業に企業版ふるさと納税を寄附を募り、令和７年度は100万円の寄附をいただいた。 ・江南市立図書館では、企業から雑誌の購入費をいただく代わりに雑誌裏表紙へ企業広告を掲示する雑誌スポンサー制度を設けています。令和７年度末のスポンサー数は19社で、23雑誌を購入いただいている。 ・江南市とKTX株式会社で江南市スポーツセンターにかかるネーミングライツ付与契約（５年間契約で現在二期目）を締結しており、年間165万円（税込）の契約料を納めていただいている。
小　牧　市	無			
稲　沢　市	有		クラウドファンディング：改築工事中の小学校新校舎で使用予定の一部の家具等への購入資金（令和８年度）（実施予定）	ネーミングライツ： ・稲沢市民会館⇒名古屋文理大学文化フォーラム 平成25年4月～現在　年額300万円 ・稲沢市総合体育館⇒尾西信金いなざわアリーナ 令和６年４月～現在　年額80万円 クラウドファンディング： ・稲沢市民会館小ホール音響設備更新（令和7年度実施） 目標金額100万円⇒実績　11名　金額19万2千円+寄付金1万円　合計20万2千円 ・購入絵画の費用（令和7年度実施） 目標額750万⇒実績112万円 ・特別展を東京の美術館に巡回したことによる借用料　100万円（1会場） ・印刷物（図録やグッズ等）の販売　実績327万円 いずれも販売収入を美術品等購入基金積立に充当（令和７年度）
新　城　市	無			
東　海　市	無			

議題１　歳入確保策について（名古屋市提出）

市名	回答			
	（1）歳入確保策実施の有無（検討段階のものも含む）	補足	（2）歳入確保策の具体的内容	
			①学校施設	②その他
大　府　市	無			
知　多　市	無			
知　立　市	有		○交付金、起債の活用 　維持保全の工事発注を計画的に行ない、交付金、起債をできる限り活用するよう検討しています。	○ふるさと納税 　企業版、個人版ともに取り組んでいます ○ネーミングライツ 　福祉体育館、歩道橋、公園などの実績があります ○クラウドファンディング 　桜並木の保全、公園の遊具設置、文化財の修繕やイルミネーション事業などの実績があります
尾 張 旭 市	有	教育委員会の取組みではなく、市の事業として実施	学校施設での歳入確保策は予定していない。	教育委員会所有の公用車（２台）に広告を掲載
高　浜　市	有		・企業版ふるさと納税（実績有） ・不要となった物品の売却（検討中）	実績有 ・企業版ふるさと納税 ・指定ゴミ袋、公用車等への広告掲載 ・官公庁オークション 検討中 ・ネーミングライツ
岩　倉　市	有		なし	・企業版ふるさと納税、ふるさといわくら応援寄附金（ふるさと納税） →令和８年度より、ふるさと納税で学校給食の応援のメニューに寄付いただいたものを活用して、給食の食材の購入に充てています。食材は子どもたちの思い出に残るものとし、購入に寄付金を活用しています。 ・ネーミングライツ →本市スポーツ施設である岩倉市総合体育文化センターにかかるネーミングライツ契約を市内企業と締結しており、令和５年４月１日から令和１０年３月３１日までの５年間、契約料として1年間当たり金１，６００，０００円に消費税及び地方消費税分を加算した額を歳入金額として確保しています。
豊　明　市	有		なし	図書館において公民館図書室の本の充実のためにクラウドファンディングを実施した。
日　進　市	有			・クラウドファンディング：小中学校提案型研修補助金に充当 ・クラウドファンディング：卒業お祝い給食実施 ・企業版ふるさと納税：特別支援教育関連の備品・消耗品等購入 ・ネーミングライツ：日進市民会館（愛称：にっしんマスプロ市民会館） 　令和8年度実施の指定管理者選定にあわせ、令和9年4月1日からの運用開始を目途として、スポーツ3施設を対象としたネーミングライツパートナーの募集を行う予定。
田　原　市	有		屋内運動場の空調設備整備に対し、「企業版ふるさと納税」を活用。 令和６年度　６００万円	スポーツイベント（オフロードトライアスロン）の開催に「企業版ふるさと納税」を活用。 令和３年度　　５０万円 令和４年度　　５０万円 令和５年度　１００万円 令和６年度　１００万円 令和７年度　１００万円
愛　西　市	無			
清　須　市	有		－	ネーミングライツ 市が所有する歩道橋のネーミングライツパートナーになっていただける事業者を募集。 歩道橋１橋あたり月額15,000円（消費税及び地方消費税は別途）以上のネーミングライツ料を納入いただく。
北名古屋市	有		なし	文化勤労会館のネーミングライツ（令和２年４月１日～令和12年3月31日、年額2,200,000円）
弥　富　市	有			スポーツセンターにおけるネーミングライツを実施

議題１　歳入確保策について（名古屋市提出）

市名	回答			
	（1）歳入確保策実施の有無（検討段階のものも含む）	補足	（2）歳入確保策の具体的内容	
			①学校施設	②その他
みよし市	有		小中学校の校舎屋上に民間事業者が太陽光発電設備を設置し、行政財産目的外使用により使用料を徴収。	①企業版ふるさと納税制度の活用。 ②市勤労文化会館に対するネーミングライツの実施。 ③市図書館の図書に対するクラウドファンディングの実施。
あま市	有		学校施設における不用になった備品について、公有財産の有効活用および歳入確保の観点から、インターネットオークション等を活用した売却、また、売却が困難な物品については、金属くず等としての資源化を図るなど、適正かつ効率的な処分を行うことを検討している。あわせて、企業版ふるさと納税については、あま市総務部財政課が所管していることを踏まえ関係部署と連携しながら歳入確保に努めている。	特になし
長久手市	無			